

成果の説明書

(氏名) 坪井明彦	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>(1) 研究活動：</p> <p>「事例研究：消臭・芳香製品---革新的発展と事業の定義」＜報告者＞ 坪井 明彦（高崎経済大学）日本経営診断学会 2019 年度第 1 回（第 246 回）関東部会、日時：2019 年 12 月 1 日（土曜日）、場所：大東文化大学板橋校舎</p> <p>(2) 教育活動</p> <p>① 演習において、正規の授業以外に PBL（Project Based Learning）として第 58 回インナー大会プレゼンテーション部門に、2 つのチームが参加し、その指導を行った。結果は 1 次予選敗退。</p> <p>② 高崎信用金庫主催の「たかしんビジネスプラン・コンテスト 2018」に応募・出場するゼミの学生（2 年生）の指導を行い、最優秀賞および優秀賞を獲得した。</p> <p>【最優秀賞】</p> <p>・田口真衣花 大江佳菜 吉谷亜美（地域政策学部 2 年 坪井明彦ゼミナール） テーマ：「シャッター商店街を pasta 通りに再生する」</p> <p>【優秀賞】</p> <p>・船戸花音 菊池彩華 渡邊輝夢（地域政策学部 2 年 坪井明彦ゼミナール） テーマ：「空き家工房」</p> <p>(3) 学会活動</p> <p>① 日本ビジネス実務学会における活動 日本ビジネス実務学会副会長として、日本ビジネス実務学会の運営に尽力した。 第 38 回全国大会（2019 年 6 月 1・2 日）の事務局長として、企画・準備に尽力した。</p> <p>② 日本地域政策学会における活動 事務局長（理事）として、学会運営のために尽力した。 2019 年 6 月開催の全国大会の実行委員として、その企画・準備に尽力した。</p> <p>③ 地域活性学会における活動 副編集委員長（理事）として、学会誌『地域活性研究』Vol.10 の発行のための審査に尽力した。</p> <p>④ 日本経営診断学会における活動 理事（～2018 年 9 月）として、また本部幹事（2018 年 9 月～）として、学会運営のために尽力した。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <p>入試担当学部長補佐として、平成 32 年度以降の入試改革の原案作成や平成 31 年度入試業務のために尽力した。</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>2019 年度においても引き続き、ゼミ活動を通じた PBL に取り組むことと地域活性化に貢献するような教育・研究に取り組んでいきたい。</p> <p>具体的には、3 年生の正課外の活動として群馬県内の酒造会社と協働し、PBL の課題を設定し、その課題に取り組む中で地域貢献を果たすと共に学生の社会人基礎力と呼ばれるような様々な能力の向上を目指していく。</p> <p>また、正課外の活動として、2 年生に対しては、昨年度に引き続き「たかしんビジネ</p>	

スプラン・コンテスト 2019」への応募・出場のための指導を行っていく。
また、教務委員長として学部運営に対して引き続き責任を果たすべく尽力したい。